

# いちご栽培管理 (R4.11.)

(有) 丸 富

10月は安定した天候で、害虫の発生もあったものの、比較的順調に生育した。後半は寒暖差が激しく、花芽分化も順調に進んだ。一部で栄養生長して花粉が弱く、蜂が出ずに不受精になったところがあった。

## 肥大促進

果実の肥大には刈が必要と言われるが、養分バランスが大事。刈、苦土、石灰のバランスを考慮した施肥で果実肥大を促進する。

果実の肥大促進に **K-40 250g/10a** と **酸カル 200 cc/10a** と **サンミネーラ 50 cc/10a** を1ヶ月に2回、灌水する。

## 着色促進

満月過ぎは生殖生長で着色しやすいが、新月過ぎは栄養生長で着色しにくい。観察しながら電照や葉面散布などで生育調整を行う。

着色促進に **笑顔 1,000 倍(天地の恵み 500 倍)** と **サンミネーラ 10,000 倍** を必要に応じて葉面散布する。

## 発根促進

果実が肥大し始めると、根の働きが鈍るので、収穫前までに根が張るよう根張りを促す。

発根促進に **天地の恵み 500 cc(発根力 1ℓ)/10a** と **G バランス DF 1 kg/10a** を1ヶ月毎に灌水する。

## 病害対策

窒素過多になると病害の発生が多くなるので、窒素消化を促し、病害に対する抵抗力を強化する。新月過ぎで低気圧が通過する時はとくに病害の発生に注意する。

抵抗力の強化に **酸カル 1,000 倍** と **K-40 4,000 倍** と **サンミネーラ 5,000 倍** を葉面散布する。

防除に **時を越えた贈り物 2,000 倍** と **酸カル(又は天然ミネラル) 2,000 倍** と **サンミネーラ 10,000 倍** を混用する。

## 害虫対策

近日点では害虫の発生が多いので、できる限り事前に防ぐ。特にダニ、ヨウムなどに注意する。

ネミ、モグラ、害虫の事前対策として **バイオアクトTS 50~70 cc/10a** を5~7日毎に灌水する。

## 追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

**プロ液肥** 2~5ℓ/10a

**時を越えた贈り物(又は酸カル)** 100~200 cc/10a

**サンミネーラ** 50~100 cc/10a

**バイオアクトTS** 50~70 cc/10a

5~7日毎に灌水する場合  
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりにシカアップ<sup>®</sup> 100~150 cc、天然ミネラル 200~300 cc、海藻のエキス 50 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

**FAX 0942-65-1091** (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)